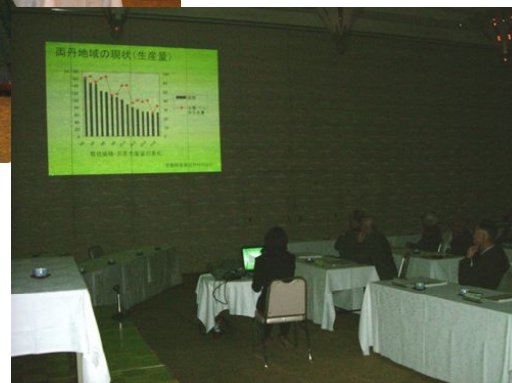


平成 18 年 2 月

試験研究業務月報



報告の様子



中丹地域の茶産地の今後のあり方を提案

2月8日綾部市で開催された JA 京都にのくに茶部会通常総会において、中丹地域の茶業組合長や関係機関などの参加者50名に対し、「茶園管理の現状と今後の方向性の提案」と題して講演を行いました。

内容は、綾部市茶生産組合連合会の協力を得て実施したアンケート調査や聞き取り調査結果をもとに今後の茶園管理や組織づくりについて提案しました。これは中丹地域の茶産地全てに共通する課題であり、参加農家の関心も高く、熱心に聴講されました。

今後、茶業組合単位でも茶園管理や組織づくりについて具体的に検討を深めるため、福知山市夜久野町でも同様の報告を行う予定です。

農業総合研究所